

リテ消滅ス(證一五六、六年十一月五日告三六二號出訴期限規則二、四項、三)

本條以下ハ短期時效ニ關ス其第一ヲ五年ノ時效トス而シテ利息、定期金、借賃、給料等ノ如キ年年、每半年、月月等ニ支拂フヘキモノニシテ以下數條ニ掲ケサルモノハ皆此時效ニ罹ルヘキモノトセリ蓋シ是等ノモノハ嚴重ニ辨濟ヲ爲ササレハ忽チ債權者ノ支障ヲ生スヘキヲ常トスルヲ以テ慣習上債權者モ長ク其請求ヲ怠ルコト少ク債務者モ亦長ク其辨濟ヲ怠ルコト少ク且其額モ通常多カラサルカ故ニ長ク其受取證ヲ保存スル者稀ナリ是レ此短期時效ヲ設ケタル所以ナリ

第七十條 左ニ掲ケタル債權ハ三年間之ヲ行ハサルニ因リテ消滅ス

一 醫師、產婆及ヒ藥劑師ノ治術、勤勞及ヒ調劑ニ關スル債權

二 技師、棟梁及ヒ請負人ノ工事ニ關スル債權但此時效ハ其負擔シタル工事終了ノ時ヨリ之ヲ起算ス(證一五七、六年十一月五日告三六二號出訴期限規則一、九項、二、一項)

本條及ヒ次條ハ短期時效ノ第二種ナル三年ノ時效ニ關セリ而シテ本條ニ規定スル所ハ醫師、產婆、藥劑師及ヒ技師、棟梁、請負人ノ債權ニ關セリ蓋シ是等ノ債權ハ慣習上速ニ其請求ヲ爲シ又速ニ其辨濟ヲ了ヘルヲ常トシ且長日月ノ後其債權ヲ證明スルヲ難シトスルコト多クレハナリ

技師、棟梁、請負人ノ工事ニ關スル債權ニ付テハ其負擔シタル工事終了ノ時ヨリ時效ヲ起算スヘキモノトセリ蓋シ慣習上是等ノ債權ハ工事終了ノ後之ヲ辨濟スルヲ常トスレハナリ但複雑ナル工事ニ在リテハ其全工事終了ノ後初メテ時效ヲ起算スヘキモノトセハ其時效甚タ長キニ涉リ且慣習上ニ於テモ此ノ如キ場合ニ於テハ各種ノ工事終了ノ時ニ支拂ヲ爲スヲ常トスルカ如シ例ヘハ新ニ邸宅ヲ構フ

ル者ハ先ツ家屋ノ建築ヲ技師又ハ棟梁ニ依頼シ橐駝師ヲシテ庭園ノ裝飾ヲ請負
ハシムルコトアラン而シテ技師又ハ棟梁ニハ家屋ノ建築落成ノ後辨濟ヲ爲スヘ
ク橐駝師ニハ庭園ノ裝飾終了ノ後支拂ヲ爲スヘシ故ニ時效モ亦技師又ハ棟梁ニ
付テハ家屋落成ノ時ヨリ橐駝師ニ付テハ庭園ノ裝飾終了ノ時ヨリ其進行ヲ始ム
ヘキモノトスルヲ妥當トス是レ本條第二號ノ但書アル所以ナリ

第七十一條 辯護士ハ事件終了ノ時ヨリ公證人及ヒ執達吏

ハ其職務執行ノ時ヨリ三年ヲ經過シタルトキハ其職務ニ關

シテ受取リタル書類ニ付キ其責ヲ免ル(證一六一)

本條ハ三年ノ時效ノ第二ノモノヲ規定セリ而シテ辯護士公證人及ヒ執達吏カ其
職務ニ關シテ受取リタル書類返還ノ義務ニ關セリ蓋シ是等ノ書類ハ事件終了ノ
後ハ直チニ之ヲ返還スルヲ常トス殊ニ日數多ノ書類ヲ取扱フヘキ者ナルカ故
ニ其書類ニ付キ長日月ノ間責任ヲ負フヘキモノトセハ其書類ヲ返還スル毎ニ詳

細ナル受取證ヲ取置キ永ク之ヲ保存セサルヘカラス是レ到底煩ニ堪ヘサル所ナ
リ故ニ是等ノ書類ノ返還ニ付テハ特ニ時效ノ期間ヲ短縮セシナリ

本條ニ所謂事件終了トハ例ヘハ裁判ノ言渡和解取下等ノ如キ是ナリ

第七十二條 辯護士公證人及ヒ執達吏ノ職務ニ關スル債權

ハ其原因タル事件終了ノ時ヨリ二年間之ヲ行ハサルニ因リ

テ消滅ス但其事件中ノ各事項終了ノ時ヨリ五年ヲ經過シタ

ルトキハ右ノ期限内ト雖モ其事項ニ關スル債權ハ消滅ス(證

一五八)

本條及ヒ次條ハ短期時效ノ第三種ナル二年ノ時效ニ付テ規定セリ而シテ本條ニ
規定スル所ハ辯護士公證人及ヒ執達吏カ依頼人ニ對スル債權ニ關セリ蓋シ是等
ノ債權ハ事件終了ノ後チ直ニ之ヲ行使スルヲ常トシ甚シキニ至リテハ事件ニ着
手スルノ前業ニ已ニ其辨濟ヲ受クル者稀ナリトセス是レ特ニ是等ノ債權ノ時效

ヲ短縮シタル所以ナリ但其事件ハ複雑ナルモノ多ク且往往ニシテ數年ニ渉ルモノアリ此場合ニ於テモ猶ホ事件終了ノ時ヨリ二年ヲ經過スルニ非サレハ時效完成セサルモノトセンニハ十數年ニ至リテ猶ホ是等ノ債權消滅セサルコトナシトセス故ニ本條但書ヲ以テ其事件中ノ各事項終了ノ時ヨリ五年ヲ經過シタルトキハ時效必ス完成スヘキモノトセリ例ヘハ辯護士カ事件ノ依頼ヲ受ケテヨリ五年ニシテ僅ニ其事件落着シタリトセンニ初メテ訴狀ヲ提出スルニ付キ印紙代ヲ立替ヘタルカ如キハ其訴狀提出ノ日ヨリ五年ヲ經過シタル後即チ事件落着ノ後直チニ時效完成スヘシ又毎回ノ口頭辯論ニ付キ日當ヲ受クヘキ場合ニ於テハ其各口頭辯論ノ日ヨリ五年ヲ經過スレハ復其日當ヲ請求スルコト能ハサルヘシ

第七十三條 左ニ掲ケタル債權ハ二年間之ヲ行ハサルニ因

リテ消滅ス

- 一 生産者、卸賣商人及ヒ小賣商人カ賣却シタル產物及ヒ

商品ノ代價

- 二 居職人及ヒ製造人ノ仕事ニ關スル債權
- 三 生徒及ヒ習業者ノ教育、衣食及ヒ止宿ノ代料ニ關スル

校主、塾主、教師及ヒ師匠ノ債權(證一五六、六號、一五七、二號、

一五九、一六〇、一號、六年十一月五日告三六二號出訴期限

規則一、一項、六項、七項、二、二項、三項)

本條ハ二年ノ時效ノ第二ノモノヲ規定セリ而シテ生産者、卸賣商人、小賣商人、居職人、製造人、校主、塾主、教師及ヒ師匠ノ債權ニ關セリ是等ノ債權ハ皆長ク其請求又ハ辨濟ヲ怠ルヘキモノニ非サルヲ以テ特ニ其時效ヲ短縮セシナリ

第七十四條 左ニ掲ケタル債權ハ一年間之ヲ行ハサルニ因

リテ消滅ス

- 一 月又ハ之ヨリ短キ時期ヲ以テ定メタル雇人ノ給料
- 二 勞力者及ヒ藝人ノ賃金並ニ其供給シタル物ノ代價
- 三 運送賃
- 四 旅店、料理店、貸席及ヒ娛遊場ノ宿泊料、飲食料、席料、木戸錢、消費物代價並ニ立替金
- 五 動産ノ損料(證一六〇、六年十一月五日告三六二號出訴期限規則一、二項乃至四項、七項、八項、一〇項、一一項、二、四項、三、七項)

本條ハ短期時效ノ第四種ナル一年ノ時效ニ付テ規定セリ而シテ雇人、勞力者、藝人、旅店、料理店、貸席及ヒ娛遊場ノ債權其他運送賃及ヒ損料ニ關セリ是等ノモノハ皆

直チニ其請求又ハ支拂ヲ爲スヲ常トスルカ故ニ其時效ハ最モ短期ナルヲ至當トス

終

